



事務局だより

令和5年度－7号

令和5年12月5日発行

公益社団法人おいらせ広域シルバー人材センター

今年も残り1か月となりました。皆様にとってどんな1年でしたでしょうか。

今年は、新型コロナウイルスの取扱いが変更され、当センターは4年ぶりに会員研修旅行やグラウンドゴルフ大会を実施することができました。皆様ご参加いただきありがとうございました。

これから寒さが厳しくなります。今後もインフルエンザやコロナウイルス感染予防のため、これまでと同様に、引き続き「手洗いうがい・室内の換気」を行いましょう。

年末年始、気をつけてお過ごしください。



本年も大変お世話になりました！皆様、良い年をお迎えください。



11月28日、互助会「会員研修旅行」岩手県野田村、久慈市へ行ってきました。(50名参加)
道の駅めぐりで、三陸のお土産をたくさん買うことが出来ました☆



年末年始の事務局休業日のお知らせ

12月29日(金)から1月3日(水)までは不在です。

◎ 休業日は、センター事務局は不在で、電話は留守番電話となります。


休日中の緊急連絡は、**080-1812-0257**

緊急時以外の電話はご遠慮ください。

※この期間の就業報告は、fax(0178-52-3028)か郵送、事務所のポストへ

就業先への行き帰りや、就業中の事故・ケガに気をつけましょう。



裏面もみてね 

安全就業と交通事故防止について



これから、雪道や凍結した路面の時期が多くなります。

車の運転だけではなく、歩行時は足元の状況が悪くなると、転倒し大怪我につながってしまいます。周囲をよく確認し、「滑りにくい靴を履く・あわてず慎重に歩く」などを心がけ時間にゆとりを持って行動しましょう。

① 外出する時は、目立つ明るい服装・反射材の着用

→ **自分で交通事故を防ぎましょう。**

② 凍った場所での転倒、車のスリップ事故に十分注意しましょう。

→ **慎重に行動しましょう。**



③ 除雪する時は、防寒対策と準備運動をしましょう。

→ **雪で視界が悪い時は、周囲に気を付けましょう。**



冬期間の健康を守るために・・・

冬は、気温が低くなり、日照時間が短くなるなど環境が大きく変わります。これによって高齢者の体にさまざまな影響が及びます。特に、以下のことに注意が必要です。

- ・**低体温症** 体温が35度以下になる状態。室温は19度以上にし、飲食は暖かいものを摂る。
- ・**ヒートショック** 寒暖差で、血圧が急変し心筋梗塞や脳梗塞を引き起こします。部屋の温度差を最小限にし、入浴時には水分補給や温度調節をする。
- ・**かくれ脱水** のどの渇きを感じにくくなると、水分摂取量が減ります。水分補給はこまめに。
- ・**ノロウイルス** 胃腸炎を引き起こし感染力が非常に強い。免疫力が低下すると重症化しやすい。手洗い・消毒を徹底し、感染者との接触は避ける。



これまでの会議・委員会活動の報告

安全・適正就業委員会 (安全委員)	9月20日	安全・適正就業について、事故発生報告等
三役会 (理事長・副理事長・事務局長)	11月 2日	理事会提出案件、事業推進状況報告
監査会 (監事・理事長)	12月 4日	上半期及び10月分予算執行状況・事業契約状況報告
理事会 (理事・監事)	12月 中旬	予算執行・事業実績報告、監査、安全等報告案件他

